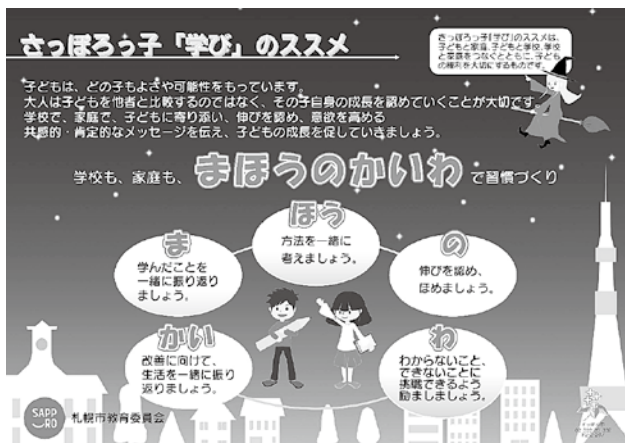


## さっぽろっ子「学び」のススメの活用

子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくり



- 園や学校・家庭・地域が一体となって、子どものよさや可能性を認め、励まし、支える関わりを通して子どもの習慣づくりを進める指針として活用します。
- 札幌市の学校教育における子ども観・教育観を、園・学校と家庭・地域で共有しながら、連携・協働を進めます。
- まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくりを推進します。

## 「小中一貫した教育」の推進 (校種間連携)

## ICTを活用した教育の推進 (情報教育)



- 「小中一貫した教育」の推進の四つの視点から、9年間の連続性のある教育を実現し、子どもの知・徳・体の調和の取れた育ちの一層の充実を図ります。

<四つの視点>

- ①9年間を通した子どもの学びのつながり
- ②子ども理解・生徒指導の連続性
- ③教職員の連携・協働
- ④家庭や地域との関わり

- 「小中一貫した教育」グランドデザインをより実効性のあるものにするために、方針や全体像、役割分担、具体的な推進計画を明確にします。

札幌市小中一貫した教育基本方針



- 1人1台端末活用のガイドライン【札幌市版】に基づき、授業や様々な教育活動で積極的に活用します。
- 「学ぶ力」を育成するために、子どもが自ら考え、理解し、深い学びへとつなげていけるよう、学校、家庭で、適切かつ効果的な端末の活用を推進します。
- 市立高校におけるBYOD (Bring Your Own Device) による1人1台端末の活用を推進します。(1、2年生)

1人1台端末活用のガイドライン  
【札幌市版】

